

精神保健法 2016
(Mental Health Act 2016)

患者の権利 (Your rights)

関連文書:

主文書

- **権利に関する声明(Statement of Rights)**
精神保健法に基づく患者の権利

案内書

- **患者の権利に関する手引き**
- **精神保健医療に関する事前指示書の案内と作成用紙**
- **指定補助人に関する案内と指名手続き用紙**

ファクトシート

- 患者の権利
- 指定補助人の役割
- 家族、介護者、そのほかの補助人の権利
- 医療に関する事前指示書および強制でない医療に関する案内

パンフレット

- 医療に関する事前指示書
- 補助人

上記の文書の閲覧や詳細な情報の入手は下記のサイトをご利用ください:

www.health.qld.gov.au/mental-health-act

患者の権利 の尊重

精神保健法2016は、患者の権利を尊し、その健康と安全の維持と向上を目指すものです。

権利に関する声明とは？

権利に関する声明とは、精神保健サービス部門で治療や介護を受ける際の、精神保健法2016に基づく患者の権利を示すものです。

精神疾患で入院手続きをする際に、職員から患者の権利に関する説明が行われます。同文書の写しをもらうことも可能です。

権利に関する声明には以下の情報が含まれます：

- 治療および介護に関する情報を得る患者の権利
- 受けるべき治療や介護に関して、患者が健康上可能な状態での自らの意思で決定する権利
- 他者とのやりとりも含めた入院患者としての権利
- 苦情を訴えたり、セカンドオピニオンを求めたりする権利
- 精神保健サービス部門で働く人々の責務
- 補助人の権利

権利の声明が適用されるのは？

権利の声明は以下の人々に適用されます：

- 当該法に基づく非任意の患者
- 上記以外で、精神保健サービス部門で治療や介護を受ける患者で、下記の状況を含む：
 - » 医療に関する事前指示書によるもの
 - » 個人的な後見人や補助人の同意によるもの

補助人の場合はどうなるのか？

家族や介護者、そのほかの補助人については、下記のように当該法律のもとで尊重されています：

- 家族、介護者、そのほか補助人への情報提供の義務
- 患者と面会できる一般的な権利
- 患者がその家族や介護者、補助人と連絡を取り合える一般的な権利
- 1人または2人の指定補助人を指名できる権利

患者の権利についてもっと詳しく知りたい場合はどこに尋ねればいいのか？

以下をご利用いただけます：

- 州の精神保健サービス部門に配属されている患者の権利に関する独立アドバイザー (Independent Patient Rights Adviser)
- 精神保健サービス部門の職員
- 精神保健法2016のウェブサイト